

▼メタクト配合錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ピオグリタゾン塩酸塩+メトホルミン塩酸塩 (U) 【分類】

【単位】 ▼LD 錠, ▼HD 錠

【常用量】

【用法】

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【F】

【tmax】

【代謝】 メトホルミン：代謝されない (U) ピオグリタゾン：CYP2C8, 3A4 が関与する経路で代謝 (U)

【排泄】 尿中未変化体排泄率メトホルミン：90%，ピオグリタゾン：わずか (U) ピオグリタゾンは代謝物や抱合体として尿中に15～30%回収 (U) 【CL】 ピオグリタゾン：5～7L/hr (U)

【t1/2】

【蛋白結合率】 メトホルミン：結合しない，ピオグリタゾン：99%以上 (U)

【Vd/F】 メトホルミン：654L/man, ピオグリタゾン：0.63L/kg (U)

【透析性】

【O/W 係数】

【更新日】 20150824

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本著作権法並びに国際条約により保護されています。